

📷 長寿のお祝い

敬老会・敬老のつどい

9月17日、88歳の方22人を料亭吹原にお招きし敬老会を開催しました。

当日は、広江町長のあいさつのあと、来賓の方が、「いつまでもお元気で長生きしてください」とお祝いの言葉をかけられました。

出席された皆さんは、鮎料理に舌鼓を打ちながら終始和やかに歓談され、楽しいひとときを過ごされました。

また、9月20日には、75歳以上の方を対象に中央公民館で敬老のつどいを開催しました。

当日は、広江町長のあいさつ、来賓の祝辞に続き、介護予防事業として楽しい歌と体操を全員で



楽しい歌と体操で、心も体もリフレッシュした「敬老のつどい」

行い、会場は参加した皆さんのにこやかな笑顔であふれました。また、引き続き行われた歌謡ショーでは、演歌歌手の有沢佑美さんの歌やパフォーマンスに多いに盛り上がりました。

📷 カメラの眼 まちの出来事



石畳の上を、鮎荷を担いで搬送する小学6年生

📷 鮎鯨ウォーク、6年生が盛り上げ

岐阜の人たちを鮎雑炊でもてなす

「鮎鯨街道」にちなんだイベント「鮎鯨ウォーク」が、9月25日に行われました。

岐阜と笠松を結んで取り組まれたのは、昨年に続いて2年目。町文化協会が岐阜市の町々へ働きかけ、今年も開催の運びとなりました。

笠松エリアで鮎鯨荷をかついで搬送したのは笠松小、松枝小、下羽栗小の6年生19人です。岐阜市から歩いてくれた人たちを先導して、重い荷を担ぎ元気いっぱい役割を果たしました。

到着した笠松みなと公園では、笠松実行委員会の皆さんが鮎雑炊を作って振る舞い、笠松のおもてなしに努めました。

📷 楽しい競技に思わず笑顔

町老人レクリエーション大会

町老人レクリエーション大会が10月19日、町民体育館で60歳以上の元気なお年寄り570人が参加して行われました。

この大会は、高齢者の健康維持と生きがいを高め、高齢者福祉の増進のために毎年行われています。

競技は、保育所の園児も一緒になって「おおぐちパクン」や「数字が倒れてポン」など11種目が行われ、参加者全員が童心に返って心から楽しみました。



子どもたちの声援を受け、おおぐちでドーナツをパクン！

園児たちも元気よくお遊戯や組体操を披露し、参加した皆さんに元気をあたえてくれました。